

# ろう者学 ランチトーク

@ Tsukuba



ランチ・弁当  
持ち込みOK!!

**時間**: 12時10分~12時50分

**会場**: 筑波技術大学天久保キャンパス 214教室

第1回 5月10日(木) 「タイのろう者の現状について」

## 【講師】

ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業  
第19期生

カオクン・タンティピシクン さん  
(愛称:ルー)

タイ出身 31歳 タイろう者協会事務局長



**【自己紹介】** 生まれつき両耳が失聴していたが、聴者と一緒に何でもやってきて、自分の失聴について考えたことはなかった。音楽でトロンボーンやフルートを担当するなど、自分がやりたいことをやってきた。4年生の時、聞き取れない音があるため補聴器は片耳だけ使うことにした。10年生の時、交換留学の奨学金をもらい1年間ドイツで学んだ。帰国後11学年から12学年に飛び級し、タイの友人たちと一緒に入学試験を受験して大学に入学した。大学在学中の時もまだ、ろう者と聴者のバリアについて考えたことはなかったが、ある人がバンコクろう者クラブにボランティアで参加するよう誘ってくれた。この時初めて私の目の前に世界が開いた。2015年 JICA 障害者支援制度コースに参加するため来日経験がある。現在は、病院や警察といった場所でフリーランスの手話通訳を行っている。